

「相中相高百年史」より
 (戦時体制下の相馬中学校 9)

9 学徒動員：四年生（相中第44期生）・・・ペンをハンマーに
 《芝浦製作所川崎工場と東京芝浦軽電気大宮町工場へ》

第44回生の「勤労働員」出動命令は、1944年10月に出た。出動先は、第一班（甲、乙組）70名が芝浦製作所川崎工場、第二班（丙、丁組）が東京芝浦軽電気大宮町工場（川崎市）であった。

次の記録は、第二班と寝食を共にした渡邊義忠教諭・岩崎敏夫教諭・新明武夫教諭の方々の手によって丁寧に綴られた貴重な『修練日誌』からの抜粋のさらに一部分のみ以下に記してみた。

1944（昭和19）年

10月18日（水）晴

一、相馬中第四学年丙組丁組67名学徒通年動員ノ為東京芝浦電気大宮町工場ニ出動。17日午後6時55分ノ列車ニテ他ノ動員生徒ト共ニ中村駅ヲ出発ス。

一、18日午前6時半頃川崎ナル工場ニ到着。休憩朝食後、牧岡課長、師岡主任三宅係ノ紹介、ソレゾレ挨拶アリ。諸事打合セノ上、師岡氏ノ案内ニテ南加瀬寮ニ至リ部屋割ヲナス、即チ一軒ニ5名乃至6名ノ割合ナリ。本部用ソノ他ニテ都合7棟14軒ヲ使用スルコトトス午後荷物到着コレガ整理ヲナス。

夕食後集会所ニ一同ヲ集メ寮ノ生活ソノ他ニ就キ諸注意ヲ与フ。8時半点呼、9時消灯。

10月20日（金）曇

一、注意事項……本日ノ参拝ニ就キテ。起床ハ速ヤカナルベキコト、点呼ノ要領、巡検ノ要領、書簡ノ検閲、病気欠勤ノ場合ノ手続等。

一、午前8時出勤、本日ノ行事下ノ如シ。

省線電車ニテ原宿駅下車、明治神宮参拝。昼食代々木駅乗車飯田橋ニ降りテ靖國神社参拝小憩、壕添ヒニ徒歩和氣清磨公ノ銅像ヨリ宮城二重橋前ニ至リテ聖戦万歳ヲ寿ギ奉リ学徒ノ決意ヲ天地神明ニ誓フ楠公像前小憩、各地ニ於テ引率教師ヨリ説明並ビニ訓示ヲ与フ、本日ノ生徒ノ感激大ナルモノアリ。

一、夜、室長会議ヲ行フ。電灯点カザル部屋数室アリテ自習ニ不便ヲ感ズ。本日大工来リテ各室ノ修繕ヲ始ム。

1945（昭和20）年

2月3日（土）晴 一、朝食ニ立谷氏ヨリノ牡蠣汁寮生全員ニ馳走ス。

2月5日（月）晴 一、ご息女死去ニヨリ臨時帰省サレタル新明教諭本日帰寮サル。

2月16日（金）曇

一、午前7時警戒警報発令、敵機動部隊近海ニ出現艦載機ノ波状攻撃ヲナシ来ル。主トシテ関東地区ナルモノノ如シ。生徒ノ出動ヲ見合セ午前10時過ぎ寮ヲ出発セルニ途中空襲ニアヒ矢向ニテ下車、各班長ニ指揮セシメテ班毎ニ分散退避、状況ヲ見テ逐次出勤セシム。午後モ引続き空襲アリ工場退避壕ニ避難シテ夕刻ニ至ル。終日敵機ヲ見、砲弾銃弾ノ音ヲ聞キツツ暮シタリ。来襲敵機延一千ト報ジタリ。

3月1日(木)曇

- 一、当番生徒ヲシテ会社ヨリ借用ノ火鉢ヲ運搬セシメ寮各班ニ一個ヅツ配布シ先般父兄後援会ヨリ贈ラレタル木炭ヲ一俵ヅツ各室ニ配給シタリ。
- 一、父兄後援会ヨリ魚ヲ全生徒ニ贈リ来ル。(菊地新蔵氏世話)

5月29日(火)曇

- 一、午前6時半警報発令一旦解除更ニ発令9時頃空襲警報女子退避全員退避。数百機ノ大型機、小型機、横浜ノ大半焼野原ト化セルモノノ如ク黒煙天ヲ覆フノ概アリ。一同無事ナルヲ喜ビシガ、タダ連絡生佐久間哲男川崎方面ニ至レルガ心許ナク、岩崎教諭一人寮ニ帰リテ待テド帰り来ラズ。ソノ中避難民ノ群絡繹(らくえき:人や車の往来のたえないさま)トシテ道ニ満テリ。電車不通故一同歩キテ工場ヨリ帰ル。午後4時岩崎教諭、佐久間ヲ尋ネテ徒歩川崎ニ向フ途中ノ火勢盛ニシテ黒煙濛々(もうもう)目モ明ケラレザル所多シ死人ヲ見ルコト三。然ルニ東神奈川ノ辺リヲ通り居ルトキ罹災者ノ群ニ交リテ来ル生徒ニ逢ヒタリ嬉シキコト限リナシ。午後8時半、共ニ帰寮ス。電燈ツカズ。

6月10日(日)晴

- 一、午前6時半頃警戒警報次イデ空襲警報発令セラル生徒ハ警戒警報時スデニ寮ヲ発シテ工場ニ向ヒタリ。岩崎教諭ハ服部(連絡生トシテ川崎ニ行クベキモノヲ空襲ノ為中止セシム)菊地、小畑(用事ノ為寮ニアリ)ヲ督励シテ寮生ノ荷物運搬等ノ手配ヲナス。徒歩ニテ工場ニ至ルニ一同ハ防空壕ニアリテ無事。正午頃再ビ警報発令、食後直チニ湘南富岡ニアル四年生ノ處ニ行キテ安否ヲ見ルニ、途中爆弾ノ為諸所ニ穴アリ家ハ飛ビ死人道ニ転リテ目モアテラズ。寮マタ散々ニコワレタル上、南原文夫及ビ菊地了ノ兩名社ヨリ帰ル途中直撃弾ニ見舞ハレ、駅ノ近クトンネル中ニ死シ、ソノ死骸ヲ運搬シ来ル。現在ノ附添教員ハ加藤、栃本、太田三氏ナリ、洵ニ哀悼ニタエズ直チニ電報ヲ学校ニカケルコトヲ引受ケテ帰リシモ引受ケル所ナク結局横浜ノ本局ニ至リテ仕事スム。薄暮帰寮。
 - 一、夜全生徒ヲ本部ニ集メ報告ト注意。

6月11日(月)晴

- 一、午後渡邊、岩崎教諭兩名デ富岡ニ見舞ニユク(昨夜ノ話デハ寮ヲ引越セル如キ様子ナリシ為、先ニ廠ニ行キテ見ルニ未ダ富岡ニアリトイウ)、丁度菊地・南原二名ノ生徒ヲ他ノ犠牲者四名ト枕ヲ並ベテ寮ノ庭、草原ニテ火葬シ居ル所ナリキ。生徒等互ニ木ヲ持来リテハ燃シ、又二人ノ生前ノ話ナド話シ合フ。職員三人モ見守リテアリ。夕食後徒歩ニテ上大岡ニ帰リツキシハ八時頃ナリキ。

6月16日(土) 午前10時 退社式